

たまちゃん通信

平成 30 年 7 月発行 101-3

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

e-mail:honbu@otedama.jp URL：http://www.otedama.jp

ヤップホームカミングデーに参加

『北村義雄ヤップ通信』第 1 回

日本のお手玉の会の北村義雄副会長は、JICA (国際協力機構) のシニア海外ボランティアとして、ミクロネシアのヤップ州に出向いています。その北村さんから現地の様子を知らせる便りが届きました。これからの便りは、『北村義雄ヤップ通信』として随時掲載します。

日本のお手玉の会のみなさん、こんにちは。ミクロネシア連邦ヤップ州には、いろいろな祭りがあります。今回ご報告するのは、6月16日(土)に行われたホームカミングと呼ばれるお祭りで、ヤップと関係の深い方々が、このヤップに戻ってこられ、一緒に交流を深めるといふ祭りです。



今回は、ミクロネシア連邦と日本の友好関係 30 周年を祝うことも併せて行うため、日本からも 10 数名の方が参加しました。ヤップ在住の私達 JICA のメンバーも参加することになり、一つのブースをいただき、お手玉遊びコーナーと巻き寿司の無料コーナーを設けました。(写真右上：浴衣姿でお手玉をする北村さん・左端)



お手玉コーナーには、日本から来られた人や、ヤップで子どものころ石ころで投げ玉をしていた方が、現地の歌をご自身で歌いながら、約 3 分間落とさずに 3 個ゆりをされたのには驚きました。

なお、この祭りに合わせて、日本のお手玉の会の本部から、20 個のお手玉と材料のペレット



トをお送りいただき、私も、布をカットして 20 個のお手玉を作って、みなさんに遊んでもらいました。



また、現地の伝統的な踊

りを、3 歳くらいから 20 歳くらいまでの約 30 数名の幼児や青少年が、伝統的な民族衣装をまとい披露してくれましたが、かわいさ全開です。成人男性の伝統的な踊りもありましたが、こちらは迫力がありました。石貨の州ですから、昔のままの石貨を運ぶ場面もありました。

(写真右中：民族衣装をまとった少女たち、写真右下：成人男性の踊り手、写真左：伝統の石貨を運ぶ場面)